佐賀県立佐賀商業高等学校　定時制課程

第7号 鏡の門だより

令和８(2026)年 11 月 25 日発行

〒840-0804
佐賀市神野東４丁目 12 番 40 号
☎0952-30-8571　Fax0952-34-1042
https://www.education.saga.jp/hp/sagashougyoukoukou-p/

生徒生活体験発表大会県大会にて堂々と発表しました！

10 月 18 日（日）に小城市生涯学習センター「ドゥイング三日月」にて第 74 回佐賀県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会が開催されました。この大会は県内の定時制・通信制高校で学ぶ生徒が一堂に会し、各校の代表生徒が学校生活を通して得た学びや経験を全体の前で発表する大会で、最優秀賞（県知事賞）に選ばれた生徒は、東京都で開催される全国大会へ佐賀県代表として出場します。今年度は県内８校から１４名が参加。本校では校内選考会を７月中旬に行い、そこでの職員及び生徒の投票結果により村上さん（３年）と西岡さん（１年）の２名が参加しました。



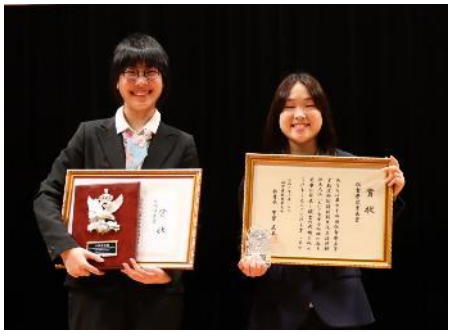
村上さんは「現在地」というテーマで、定時制の部活動を通して気付いたことや仲間と過ごした時間で感じたこと、クラスでの生活を通して自身の心に変化が生じたこと、定時制の人との関わりを通じて感じた「あたたかさ」、そしてその人たちに心から感謝していることについて、明るく元気に発表してくれました。



西岡さんは「誰かと違う私だから」というテーマで、小中学校時代の苦しい学校生活と小学１年生から始めたサッカーを通じて得たもの、母からの言葉、将来の新しい夢、定時制に入学して自分と人が違っていいことに気づき自分を少しだけ好きになれたこと、自分自身認めることの大切さに気付いたことについて堂々と発表してくれました。

４００名を超す大観衆の前で会場には緊張感が漂っていましたが、７分間という決められた時間の中で発表者はそれぞれの経験、思いや決意を自分の言葉でしっかりスピーチしていました。

14 名の発表の後、厳正なる審査が行われ、その結果、西岡さんが佐賀県教育長賞（第２位）に、村上さんが小城市長賞（第４位）に輝きました。どの発表も大変すばらしく、それぞれの主張が来場者の心にとても響いた大会でした。参加した生徒の皆さんも発表を聞いて感じるものがあったことと思います。これからの学校生活、人生の中で活かしてほしいと思います。

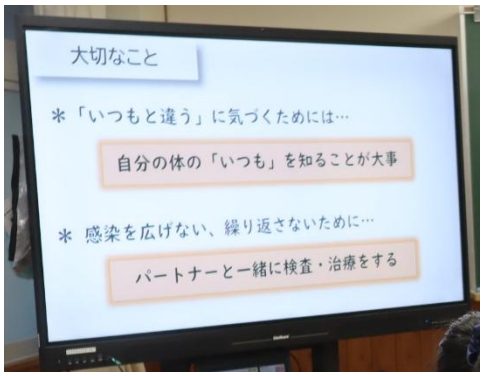


なお、２人の発表については年度末に発刊します「紳商」（佐商定時制生徒文集）に掲載されます。ぜひお読みいただければと思います。また、発表大会では本校の生徒がお世話になっている「合同会社江戸屋」様と「マクドナルド 34 号吉野ヶ里店」様に、定通教育に対するご理解ご支援と定通教育振興に寄与されたことに対し感謝状が授与されました。事業者の皆様、ありがとうございました！

○「エイズ講演会」を開催しました



１０月２１日（水）に佐賀中部保健福祉事務所から感染症対策担当の職員の方をお招きし、１ 年生対象に実施しました。保健体育の授業でも学習はしますが、専門家からのお話ということで、生徒たちはより真剣に話を聞いていました。特に若年者層に広がっている性感染症の予防のため、正しい知識と行動ができるようになるためのポイントをわかりやすくお話しいただきました。また、エイズについて、感染から発症までの経過や感染が成立する仕組みについてスライドを使ってクイズ形式も交えながら説明いただきました。



これから続いていく長い人生の中には様々なリスクが潜んでいますが、今回学習した性感染症もその一つに挙げられており、特に若年層での深刻な健康被害として大きな課題となっています。講演の中でもお話しいただきましたが、性感染症は誰でもかかる可能性がありますが、正しい知識と行動ができれば予防につながります。よりよい人生を歩んでいくためにも今回学習したことを胸に刻んで過ごしてほしいと思います。